



ネットワークカメラ

「TS-WRLP」を用いた YouTube 配信

活用手順書

2020年6月

内容

1. 概要.....	3
2. 機器構成.....	4
3. カメラ映像を YouTube 配信するための事前準備.....	5
3.1 YouTube チャンネルの作成.....	5
3.2 YouTube ライブ配信機能の有効化.....	6
4. 配信準備.....	7
4.1 YouTube チャンネル情報の確認.....	7
4.2 配信前の設定.....	9
4.3 配信.....	17
5. カメラの設置.....	18
6. 運用.....	19
7. 参考：YouTube 側で配信が終了してしまった場合.....	20

1. 概要

ネットワークカメラ「TS-WRLP」は、無線 LAN に対応した屋内用のネットワークカメラです。

留守番中のペットの様子やお子様の帰宅などをスマホやタブレットから専用の無料アプリを使ってカメラ映像で確認できる便利な製品です。

フル HD(1920×1080)の撮影に対応し、画像がはっきりと見えるだけでなく、高感度 CMOS センサーを搭載しており薄暗い場所でもカラーで映像を見ることができます。

本書ではこの製品の活用方法の一つとして、「YouTube 配信機能」を活用した、店舗混雑状況を簡単に把握できる常時配信についての手順詳細をご案内いたします。



店舗の混雑状況をリアルタイムに提供することにより、現在強く求められている「三密」(密閉、密集、密接)を避けることに繋がります。

また窓の外の風景を映すことによって開花や紅葉の情報なども提供することが可能となります。

<映像のプライバシーについて>

店舗内で撮影を行うことになるため、お客様のプライバシーに配慮する必要があります。

撮影する場所に入る前にお客様によく見える形でお客様へお知らせし、承諾を得る必要があります。

掲示の一例としては以下の内容が挙げられます。

お客様へ：

・本店舗内では、混雑状況の確認のため常時ネットワークカメラにて撮影が行われています。

・撮影された映像は、YouTube(youtube の URL)にて公開されています。

この先は撮影エリアとなりますため、お入りになる際には上記内容にご了承の上お入りください。

※ご注意※

本書は、2020 年 5 月末段階での各仕様を元に作成されています。

本書に記載されている各サービス・製品の仕様は予告なく変更される場合があります、その場合は変更後の仕様に合わせて手順等の変更が必要となる場合がありますので、予めご了承ください。

2. 機器構成

TS-WRLP を利用した YouTube 配信に必要な機材は以下となります。

- | | | |
|---|----------------------|-----|
| ① | TS-WRLP | 1 台 |
| ② | 設定用 PC | 1 台 |
| ③ | インターネット回線 | 1 式 |
| ④ | Wi-Fi ルーター或いは LAN 配線 | 1 台 |

<備考>

TS-WRLP は標準で台座が付属しており、台座を固定することにより壁掛けや手天井設置が可能です。

TS-WRLP の接続は無線 LAN/有線 LAN いずれでも可能ですが、無線 LAN 利用時にコマ落ち等が発生する場合は無線 LAN 環境に起因する速度低下の可能性があるので、有線 LAN での接続を検討して

配信



3. カメラ映像を YouTube 配信するための事前準備

カメラ映像を YouTube 配信するためには、予め YouTube にてアカウント(チャンネル)を作成し、ライブ配信可能な状態としておく必要があります。

ライブ配信は事前に YouTube での設定が必要で、設定完了から利用可能となるまで 24 時間程度を要するため、必ずセミナー開始前に準備を済ませておきます。

3.1 YouTube チャンネルの作成

<google アカウントの作成>

まず最初に、google アカウントを作成します。

既に google アカウントを作成済みの方は、<YouTube へのログイン>までお進みください。

参考 : google ヘルプ(<https://support.google.com/accounts/answer/27441?hl=ja>)

<YouTube へのログイン>

google アカウントを作成または既にお持ちの場合は、

<https://www.youtube.com/>

を開き、画面右上にある「ログイン」ボタンをクリックし、google アカウントの情報を入力してログインします。



ログイン完了後、以下の YouTube ヘルプを参考に YouTube チャンネルを作成します。

<https://support.google.com/youtube/answer/1646861?hl=ja>

3.2 YouTube ライブ配信機能の有効化

YouTube でライブ配信機能を使用するためには、予めライブ配信機能を有効化している必要があります。チャンネルのライブ配信機能を有効化する手順は以下となります。

- (1)チャンネル作成後 Youtube にログインし、右上のアカウントアイコンをクリックしてメニューを表示させ、「チャンネル」を選択します。その後表示されたチャンネル画面の上にある配信アイコンをクリックします。



クリックすると、二段階認証のためお持ちの携帯電話(スマートフォン)の電話番号を入力するよう求められますので、必要事項を入力し、その後スマートフォンで取得した認証コードを入力して認証を完了させます。

- (2)以下の画面が表示されたら、ライブ配信設定は完了しています。

配信可能となるまで記載の通り約 24 時間ほど要しますので、それまでお待ちください。



- (3)チャンネルの説明文を入力します。

チャンネル画面にある「チャンネルをカスタマイズ」ボタンをクリックします。



- (4)項目にある「概要」をクリックします。

「チャンネルの説明」ボタンをクリックすると文字入力エリアが表示されますので、チャンネルの説明文書を入力してください。

ここで入力した文章が、お客様が動画を閲覧際に画面に説明文として表示されます。

4. 配信準備

4.1 YouTube チャンネル情報の確認

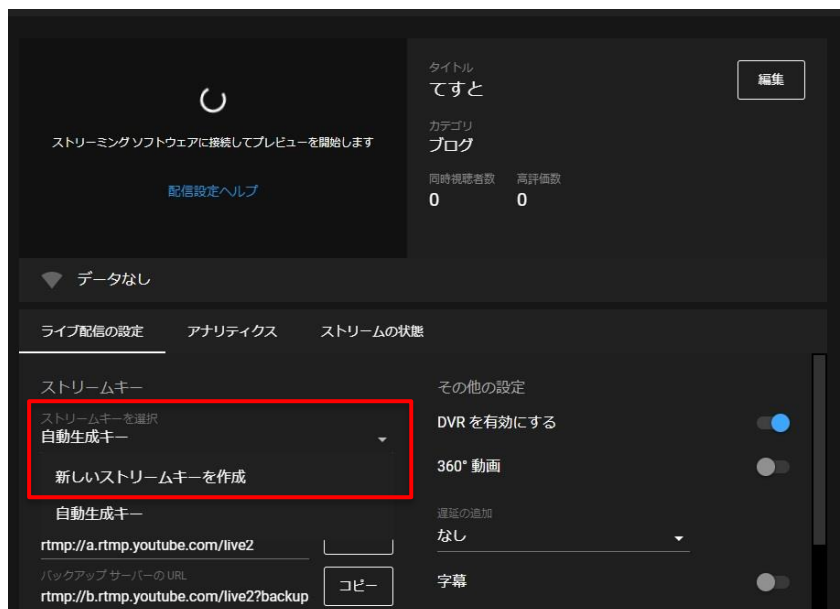
YouTube チャンネルにログインし、右上のカメラアイコンをクリックして表示されたメニューから「ライブ配信開始」を選択し、クリックします。



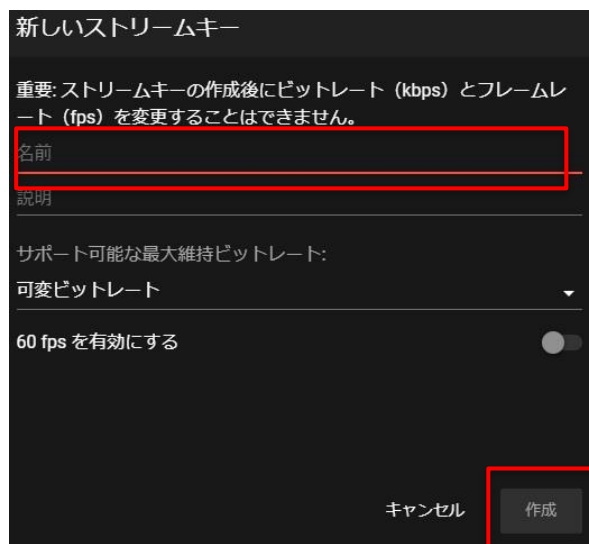
「エンコード配信」をクリックし、表示された項目に適切な内容を入力し、「エンコード配信を作成」をクリックします。
※ここでは情報の確認のためのみに配信を作成するため、実際の配信はまだ行いませんが、配信の公開範囲は「公開」「限定公開」「非公開」の三種から選択することができ、「公開」を選択した場合は誰でも閲覧可能で、「限定公開」の場合は配信 URL を知らない場合視聴できなくなるため、公開する内容と方針に従って選びます。



以下の画面が表示されたら、「ストリームキーを選択」項目をクリックし、「新しいストリームキー」を選択します。



新しいストリームキーの入力ウィンドウが開きますので、任意の名前を入力して「作成」をクリックします。



先ほどの画面に戻り、再度「ストリームキーを選択」をクリックすると、表示される選択肢に先ほど作成した新しいストリームキーの名前が新たに表示されていますので、選択します。

選択後、以下の内容が表示されますので、「ストリームキー」と「ストリーム URL」を記録してください。TS-WRLP 側の設定にこの 2 つの情報を使用します。



4.2 配信前の設定

配信の前に、TS-WRLP の初期設定を行います。

<ネットワーク接続手順>

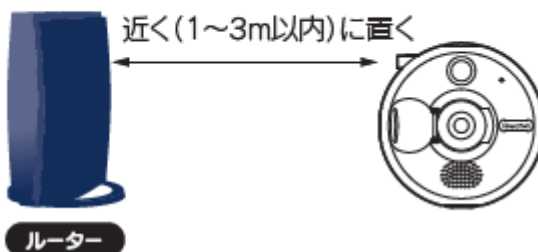
以下の手順は、無線 LAN を使用して接続する場合の手順です。

有線 LAN を使用して接続する場合は、製品背面の LAN ポートに LAN ケーブルを接続してください。

1 レンズカバーを開ける

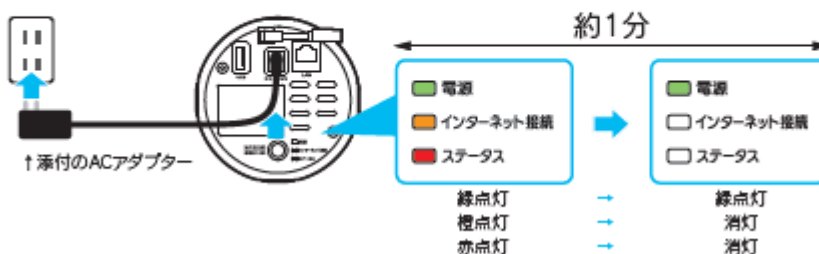


2 いったんルーターの近くに設置する




本製品の設定はルーターのそばでおこなってください。本製品の映像が確認でき、設定が完了した後に、本製品を使用したい場所(ルーターの電波が届く範囲の屋内)に移動して設置し直してください。

3 電源を入れ、電源ランプのみが緑点灯になるまで待つ



4 ルーターに無線接続する

有線LAN接続する場合は、別紙「ヘルプガイド」Q₂をご覧ください。

- ① ルーターのWPSボタンを、ランプが点滅するまで長押しする 



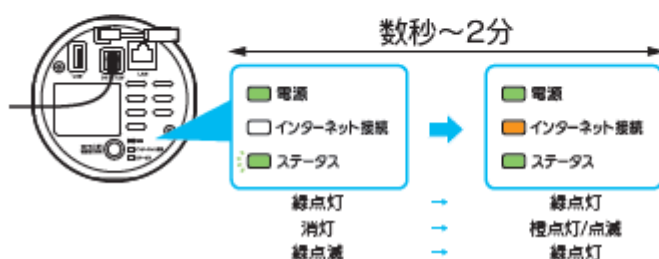
- ご利用のルーターによって、WPSボタンおよびランプの名前や動作は異なります。詳しくはルーターの取扱説明書をご確認ください。
- 弊社製ルーターの場合、1秒押し、または3秒長押しになります。

- ② 本製品背面にあるWPSボタンをワンブッシュする



4 ルーターに無線接続する(つづき)

- ③ 本製品のインターネット接続ランプが橙点灯/点滅になるまで待つ



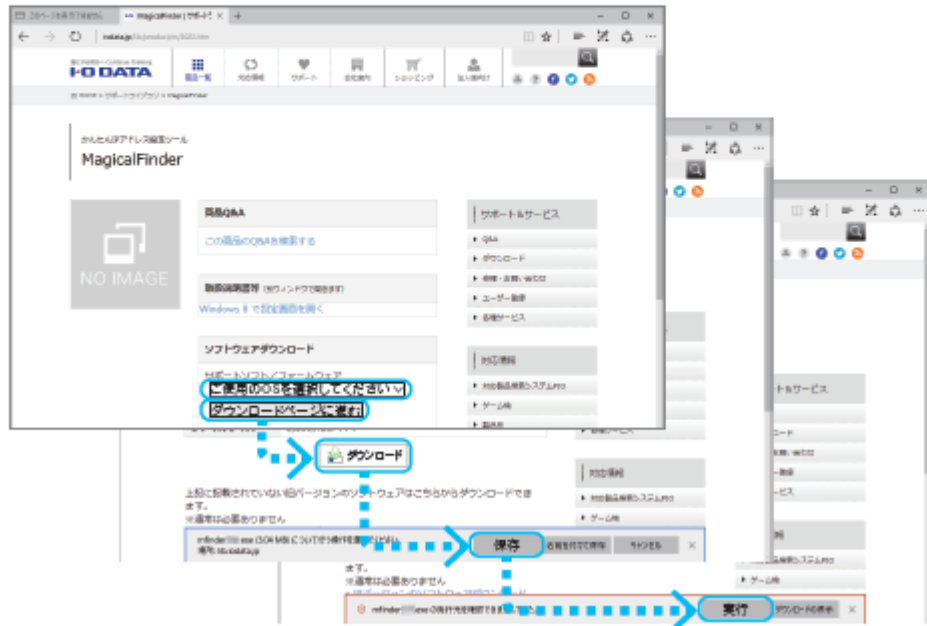
以上で無線 LAN による接続は完了です。

<TS-WRLP の設定を行う>

TS-WRLP と同じネットワークに接続されたパソコンを用いて設定を行います。

1.設定アプリ「Magical Finder」のインストール

- ① Web ブラウザーを起動し、
http://www.iodata.jp/r/3022 にアクセス
- ② ご利用のOSを選択し、画面の指示にしたがってダウンロードして、
実行する



2.「Magical Finder」の起動

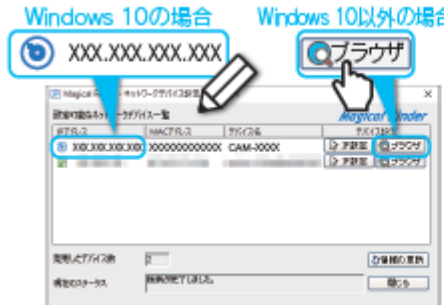
- ① デスクトップ上にできた [mfinderXXX] フォルダを開く ("xxx" は数字)
- ② [MagicalFinder(.exe)] をダブルクリック



※Windows10 をご利用の方は、次の 3 の内容を確認してください。

Windows10 以外の OS をご利用の方は、3 を読み飛ばして Magical Finder 上にある「ブラウザ」ボタンをクリックしてください。

3.Windows10 の場合



Windows 10の場合
XXX.XXX.XXX.XXX

Windows 10以外の場合
ブラウザ

デバイス名(カメラ名)は「CAM-(MACアドレス下4桁)」で表示されます。
MACアドレスは、本製品背面に記載しています。

本製品名が表示されない場合
セキュリティ関連のソフトウェア(ファイアウォールソフト)の動作を一時的に停止していただき、本製品が見つかるかどうかをお試しください。

Windows10 標準ブラウザの Edge は使用できませんので、上図に記載されている[IP アドレス]をメモして、以下の手順を行います。

① Internet Explorerを開く

- 「Microsoft Edge」では映像を表示できません。本操作で、Internet Explorerを開いてください。Internet Explorerではすべての機能をご利用いただけます。
- 以下の手順でタスクバーにピン留めしてから開いてください。
※ スタートメニューに「Windowsアクセサリ」が表示されない場合は、[すべてのアプリ]から探してください。



4 その他

5 タスクバーにピン留めする

2 Windowsアクセサリ

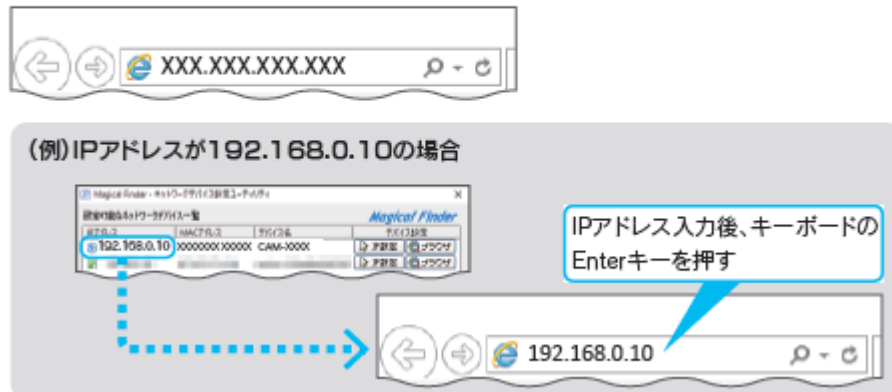
3 右クリック

1

6

Internet Explorer が開いたら、以下の操作を行います。

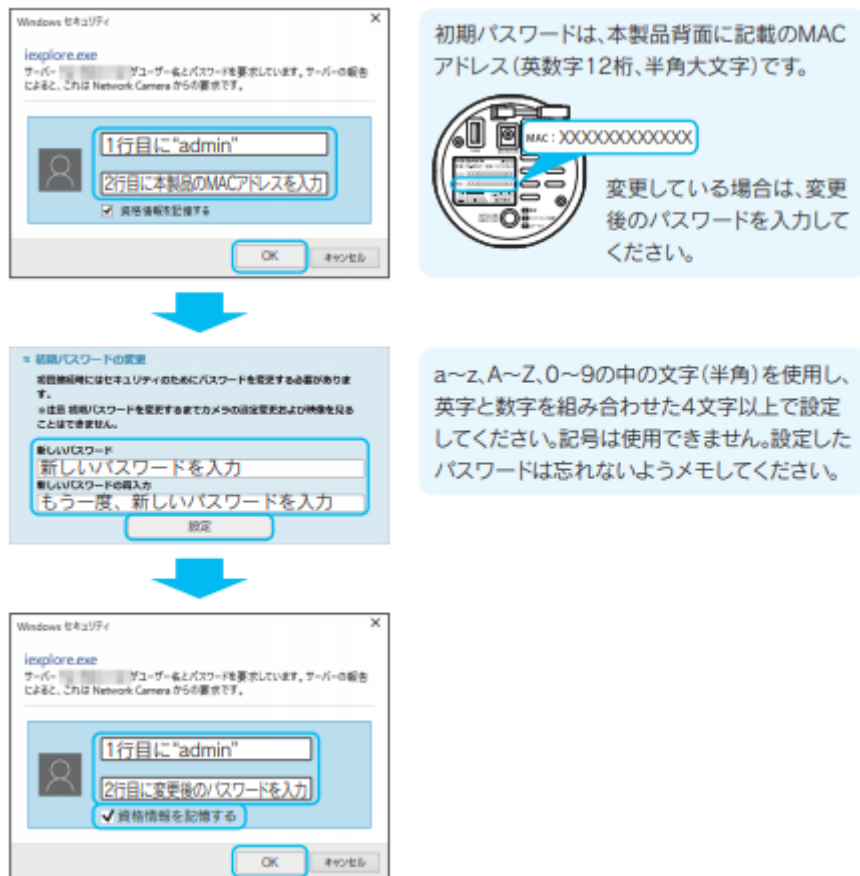
- ② アドレスバーに手順 ③ の③でメモした本製品のIPアドレスを入力し、Enterキーを押す



4.ログインする

TS-WRLP にログインし、管理者パスワードを設定します。

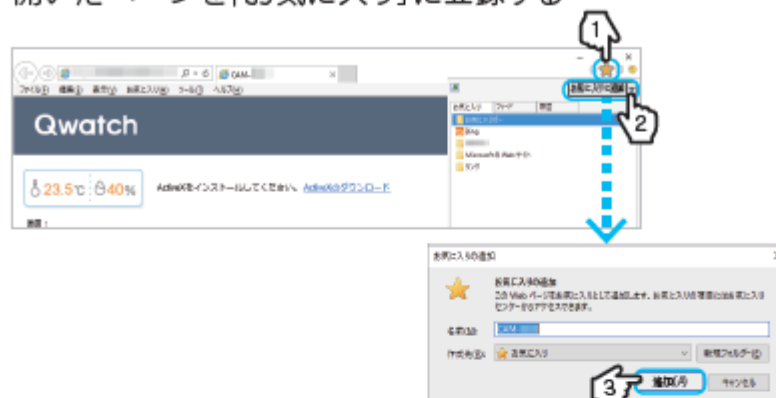
管理者パスワードは大事なものですので、パスワードが漏れたり忘れたりしないよう、厳重に管理してください。



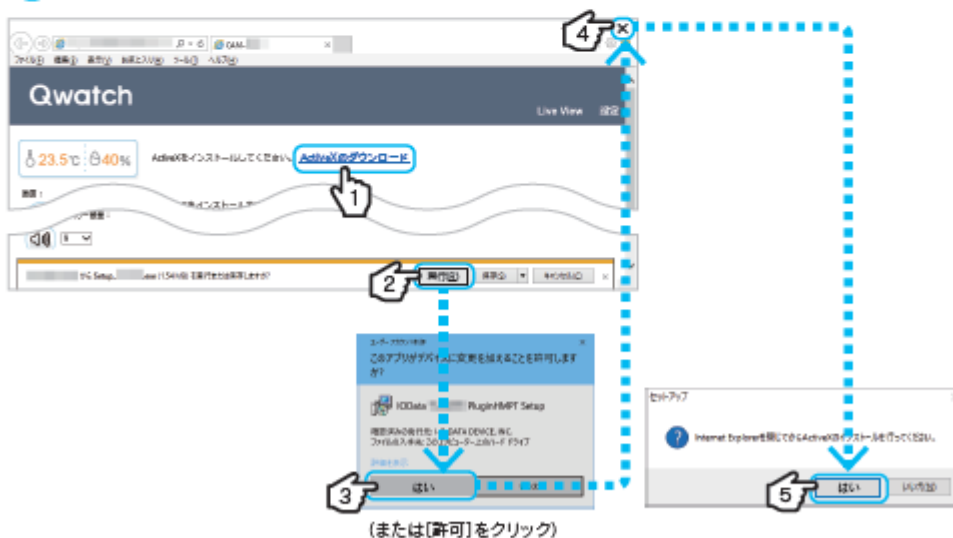
5.映像を確認する

お気に入り登録をしておくと、次回、ご利用時に簡単にカメラ映像を表示することができます。

① 開いたページを「お気に入り」に登録する

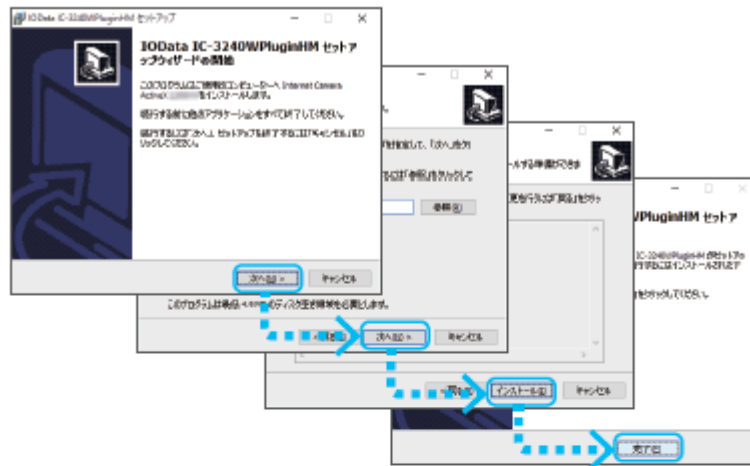


② ActiveXをダウンロードする



ご利用の環境により「…はダウンロードしたユーザーの人数が少ないため、コンピューターに問題を起す可能性があります」のメッセージが表示される場合がありますが問題ありません。[操作]→[実行]の順にクリックしてください。

③ インストールする



④ タスクバーからInternet Explorerを開く



⑤ 手順 ① で追加した★(お気に入り)を開く

⑥ 「このWebページは、・・・を実行しようとしています。」のメッセージが表示された場合は、[許可]をクリック

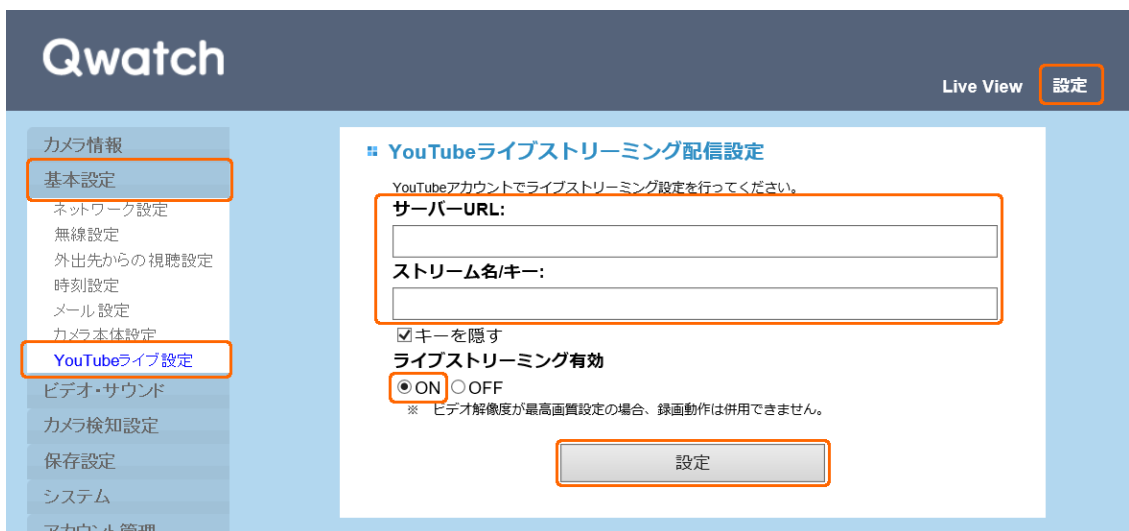


⑦ カメラの映像が表示されたことを確認する

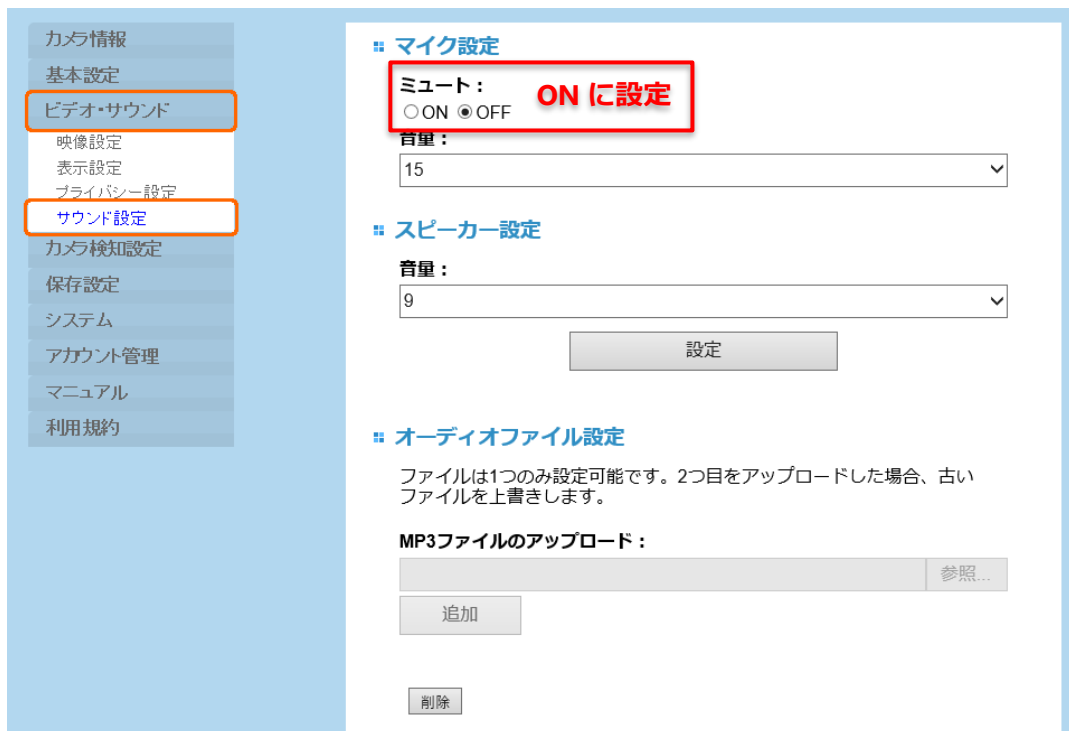
以上でカメラの映像確認は完了です。
次に YouTube 配信設定を行います。

6.YouTube 配信設定を行う

- ① 5 で開いた TS-WRLP ライブ画面にある[設定]をクリックします。
- ② [基本設定]をクリックします。
- ③ [YouTube ライブ設定]をクリックします。
- ④ 3.1 YouTube チャンネル情報の確認で記録していた「ストリーム URL」と「ストリームキー」を、次の図の場所に入力し、「ライブストリーミング有効」項目を「ON」にして「設定」をクリックします。
※「ストリーム URL」は「サーバーURL」に、「ストリームキー」は「ストリーム名/キー」に入力します。



また混雑確認の配信には音声が必要ですので、カメラのマイクをOFFにします。
 同じ設定画面内の「ビデオ・サウンド」をクリックし、以下の画面を表示させます。
 「マイク設定」の「ミュート」を「ON」に設定してください。



※YouTube 配信は常時配信されているため、閉店後や定休日はカメラのシャッターを手動で閉じることにより真っ暗な画面のみが配信される状態にします。

音声がミュートされていない場合、この際に店舗内の音声だけ YouTube 配信されてしまいますので、必ず**マイク設定はミュートで運用してください。**

4.3 配信

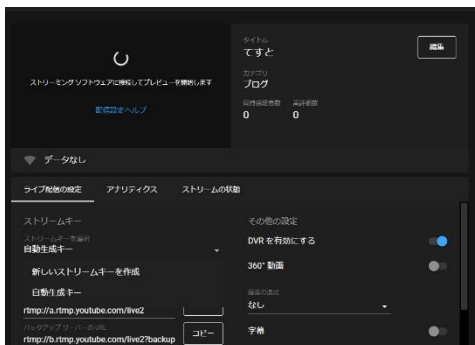
配信設定を行います。

YouTube 操作・モニター用 PC で YouTube にログインし、チャンネルを開きます。

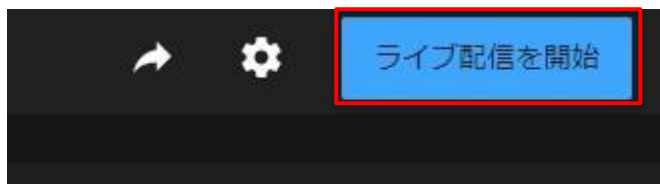
3.1 と同様に「ライブ配信を開始」をクリックし、エンコーダ配信の開始手順を行います。

以後はカメラが映している映像が YouTube で閲覧可能になりますので、公開範囲の設定は慎重に行ってください。

URL を知っている方のみがアクセスできる「限定公開」とされることをお勧めします。



正常に TS-WRLP から YouTube にデータが送信されている場合、しばらく待つと YouTube 画面のプレビューに画像が表示され、YouTube 画面右上にある「ライブ配信を開始」ボタンがクリックできるようになります。



このボタンをクリックすると即座に配信が開始されますので、プレビュー画面や設定をもう一度確認し、問題ないことを確認してからクリックしてください。

<視聴用 URL>

実際に視聴者が見られる画面は、以下のボタンをクリックして表示される URL となります。




「限定公開」に設定した場合はこの URL を直接視聴者にメール等の方法で通知する、或いは閲覧可能な URL をやその URL コードを店舗内に掲示するといった方法により、視聴が可能となります。

5. カメラの設置

これまでの手順で TS-WRLP の画像を YouTube に配信する準備が整いましたので、所定の場所に TS-WRLP を設置します。

壁や天井に設置することにより、お客様のプライバシーに配慮し顔をなるべく映さない形で撮影を行うことができます。設置後意図通りの画像が撮れているか、必ず確認を行ってください。

① 本製品のコンセントを抜き、スタンドを取り付ける



壁や天井に設置する場合
別紙「①スタートガイド」裏面の「壁や天井に設置する方法」参照

② 本製品を設置したい場所に持っていき、コンセントを入れる



③ 本製品のステータスランプが緑点灯になるまで待つ



以上で配信設定は完了です。

<参考：映像のピント合わせ方法>

映像を見ながらピントリングを回して、ピントを合わせる



左へ回す↶：近くにピントをあわせませす。
右へ回す↷：遠くにピントをあわせませす。
※ 左に回し続けるとピントリングが外れます。元に戻す際には異物が混入しないようご注意ください。

6. 運用

混雑状況の確認という配信目的から、毎日の閉店後や定休日には配信を行わない(映像を映さない)必要があります。

TS-WRLP には手動で開閉可能なシャッターがありますので、毎日の閉店時にシャッターを閉めることにより、配信画面を真っ暗にすることができます。

開店時、シャッターを再び手動で開けてください。



<シャッターの閉め忘れにご注意ください>

閉店時にシャッターを閉め忘れると、そのまま YouTube 上で映像が配信され続けてしまいます。

閉店後の店舗内作業など、防犯上やプライバシー上問題となる映像が配信されてしまう可能性もありますので、必ず閉店時の作業の一環として、シャッターを閉める作業を行ってください。

7. 参考 : YouTube 側で配信が終了してしまった場合

停電等によりTS-WRLPからの配信が長時間途切れた場合、YouTube側の配信イベントが終了してしまい、TS-WRLPの電源がONになっても自動的に配信が開始されない状態となる場合があります。

その場合、以下の手順を実施し再度配信イベントを作成します。

なおこの際に配信 URL は新しいものに更新されますので、URL を記載している印刷物やホームページ、メール文面の内容もあわせて更新する必要があります。

①パソコンからYouTubeにログインする

②4.3の手順に従い、再度配信イベントを作成し、配信を開始する

※他に配信している機器が無い場合は、「以前のイベントと同じ内容で配信する」を選択することにより、簡単に配信を開始することができます。